

平成30年度
教育に関する事務の管理及び執行の
状況の点検及び評価に関する報告書
(平成29年度事業対象)

平成30年10月
えびの市教育委員会

目次

自己点検・評価の考え方.....	- 2 -
具体的な点検・評価の方法.....	- 2 -
重要度の考え方.....	- 2 -
実現度の考え方.....	- 2 -
◎えびの市教育委員会の自己点検・評価シート1（平成29年度事業 教育委員会の活動）	- 3 -
◎えびの市教育委員会の自己点検・評価シート2（平成29年度事業 教育委員会が管理・執行する事務）	- 4 -
◎えびの市教育委員会の自己点検・評価シート3（平成29年度事業 生涯学習・学校教育）	- 6 -
◎えびの市教育委員会の自己点検・評価シート3（平成29年度事業 社会教育）	- 8 -
◎えびの市教育委員会の自己点検・評価シート3（平成29年度事業 学校給食）	- 10 -
総合評価	- 11 -
平成30年度外部評価.....	- 13 -

自己点検・評価の考え方

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正により、平成 20 年 4 月から、教育委員会の権限に属する事務についての自己点検・評価制度が導入されました。

教育委員会が、地域の教育課題に応じた基本的な教育の方針・計画を策定し、これに即して実施した政策について政策効果をしっかりと把握し、必要性、効率性等の観点から自ら評価を行い、その結果を公表することは、政策立案を的確に行うとともに住民に対する説明責任を果たす上で重要なことです。

このような観点から、えびの市教育委員会では、平成 19 年度事業分から毎年度、法の趣旨にのっとり具体的な内容の点検・評価を行っています。

具体的な点検・評価の方法

次の 3 つの項目に分類し、シートは、教育委員会の活動及び会議内容について重要度と実現度を組み合わせた表を活用しました。

- ・シート 1・・・教育委員会の活動
(教育委員会の活動及び運営状況等)
- ・シート 2・・・教育委員会が管理・執行する事務
(えびの市教育長に対する事務委任規則により教育長に委任されていない事務)
- ・シート 3・・・教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務
(「平成 29 年度えびの市教育基本方針・教育施策」に定めた重点的な施策)

重要度の考え方

教育委員会が管理・執行する事務については、えびの市教育長に対する事務委任規則に列記されている教育長に委任されていない事務であるため、重要度は、すべて「高」としています。

教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務については、「平成 29 年度えびの市教育基本方針・教育施策」に定めた重点的な施策を抽出しているため、重要度は、すべて「高」としています。

実現度の考え方

過去の評価等と比較しながら、目標に対して概ね実施できたものは「高」、ほとんどできなかったものは「低」、それ以外を「中」としました。

なお、対象年度に事例がなかったものは記載しませんでした。

◎えびの市教育委員会の自己点検・評価シート1（平成29年度事業 教育委員会の活動）

大項目	中項目	小項目	点検・評価										
1 教育委員会の活動	(1) 教育委員会の会議の運営改善	①教育委員会会議の開催回数	実現度 ↑ <table border="1"> <tr><td></td><td></td><td>○</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> </table> → 重要度			○							○平成29年度は、14回開催した。（平成28年度13回） ○毎月の定例会と必要に応じて開催する臨時会で適切に対応できた。
				○									
	②教育委員会会議の運営上の工夫	実現度 ↑ <table border="1"> <tr><td></td><td></td><td>○</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> </table> → 重要度			○							○行事と定例会の同日開催や、会議資料を事前送付するなど、効率的な会議運営を行った。	
			○										
	(2) 教育委員会の会議の公開、保護者や地域住民への情報発信	①教育委員会会議の傍聴者の状況	実現度 ↑ <table border="1"> <tr><td></td><td></td><td>○</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> </table> → 重要度			○							○会議開催を事前に公表しているが、傍聴者はなかった。
				○									
②議事録の公開、広報・公聴活動の状況	実現度 ↑ <table border="1"> <tr><td></td><td></td><td>○</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> </table> → 重要度			○							○教育委員会会議録及び教育長交際費をホームページに公開した。 ○えびの市情報公開条例の規定に基づく公開請求はなかった。		
		○											
(3) 教育委員会と事務局の連携	○教育委員会と事務局の連携	実現度 ↑ <table border="1"> <tr><td></td><td></td><td>○</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> </table> → 重要度			○							○常に連携を取り、市教育行政の推進に努めた。	
		○											
(4) 教育委員会と首長の連携	○教育委員会と首長との意見交換会の実施	実現度 ↑ <table border="1"> <tr><td></td><td></td><td>○</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> </table> → 重要度			○							○総合教育会議を2回開催し、市長と意見交換を行った。また、教育関係者交流会を7月に開催し、市内教育機関関係者の親睦を深めた。	
		○											
(5) 教育委員の自己研鑽	○研修会への参加状況	実現度 ↑ <table border="1"> <tr><td></td><td></td><td>○</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> </table> → 重要度			○							○市町村教育委員会研究協議会、県市町村教育委員会連合会研究大会、西諸県市町教育委員会連合協議会研修会等に参加した。	
		○											
(6) 学校及び教育施設に対する支援・条件整備	①学校訪問	実現度 ↑ <table border="1"> <tr><td></td><td></td><td>○</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> </table> → 重要度			○							○平成29年5月9日、11日に、市内全学校の訪問を行い、経営方針の聴取、意見交換等を行った。 ○各学校の行事・発表会や市教委主催の報告会に各委員が出席した。	
			○										
②所管施設訪問	実現度 ↑ <table border="1"> <tr><td></td><td></td><td>○</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> </table> → 重要度			○							○平成29年5月11日に学校給食センター、文化センター、資料館及び市民図書館を訪問し、運営状況等の説明聴取、意見交換を行った。		
		○											

◎えびの市教育委員会の自己点検・評価シート2（平成29年度事業 教育委員会が管理・執行する事務）

大項目	中項目	小項目	点検・評価									
2 教育委員会が管理・執行する事務	(1) 学校教育又は社会教育に関する基本方針を定めること。	実現度 ↑ <table><tr><td></td><td></td><td>○</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table> → 重要度			○							○平成30年度えびの市教育基本方針、教育施策を策定した。
			○									
	(2) 学校、公民館及び図書館の設置、及び廃止を決定すること。	実現度 ↑ <table><tr><td></td><td></td><td>○</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table> → 重要度			○							○加久藤小学校尾八重野分校の閉校に伴い、えびの市立学校条例の改正を行った。
			○									
(3) 教科内容及びその取扱いの一般方針を定めること。	実現度 ↑ <table><tr><td></td><td></td><td>○</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table> → 重要度			○							○各学校の経営方針や教育課程の承認をした。	
		○										
(4) 県費負担教職員の懲戒及び県費負担教職員たる校長の任免、その他の進退について内申すること。	実現度 ↑ <table><tr><td></td><td></td><td>○</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table> → 重要度			○							○県教委から求めのあった任免等について、内申を行い適切な人事運営を図った。	
		○										
(5) 県費負担教職員のサービスの監督の一般方針を定めること。	実現度 ↑ <table><tr><td></td><td></td><td>○</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table> → 重要度			○							○職員服務規程（平成18年宮崎県教育委員会訓令第2号）及びえびの市立学校管理規則で規定している。	
		○										
(6) 前2号に定めるもののほか、人事の一般方針を定め及び懲戒を行うこと。	実現度 ↑ <table><tr><td></td><td></td><td>○</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table> → 重要度			○							○県費負担教職員の人事については、県教委への内申を適切に行った。 ○懲戒については、市町村立学校職員の懲戒に関する条例（昭和31年宮崎県条例第39号）及び市町村立学校職員の懲戒に関する規則（昭和31年宮崎県人事委員会規則第9号）を準用し、適切に処理した。	
		○										
(7) 教育委員会事務局及び教育機関の職員の任免その他の人事に関すること。	実現度 ↑ <table><tr><td></td><td></td><td>○</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table> → 重要度			○							○第2回臨時会及び第12回定例会で、平成30年4月1日付人事異動に関する議案を審議、承認した。	
		○										
(8) 学校及び社会教育施設等の敷地を選定すること。	実現度 ↑ <table><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table> → 重要度										○平成29年度は、該当する案件はなかった。	

2
教育委員会が管理・執行する事務

(9) 1 件 500 万以上の工事の計画を算定すること。	実 現 度 ↑ <table><tr><td></td><td></td><td>○</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table> → 重 要 度			○							○次の工事を計画・施工した。 岡元小児童トイレ改修工事 上江小中管理棟・小学部棟トイレ改修工事 真幸小グラウンド改修工事
		○									
(10) 教育委員会規則・告示及び訓令の制定又は改廃を行うこと。	実 現 度 ↑ <table><tr><td></td><td></td><td>○</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table> → 重 要 度			○							○条例制定改廃 2件 ○規則制定改廃 6件 ○告示制定改廃 8件 ○訓令制定改廃 0件
		○									
(11) 教育予算その他議会の議決を経るべき議案の原案を決定すること。	実 現 度 ↑ <table><tr><td></td><td></td><td>○</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table> → 重 要 度			○							○平成29年度予算の補正、平成29年度当初予算、条例等の制定改廃等の原案について会議で審議し、決定した。
		○									
(12) 社会教育委員、奨学生選考委員、文化財保存調査委員及び図書館協議会委員を委嘱すること。	実 現 度 ↑ <table><tr><td></td><td></td><td>○</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table> → 重 要 度			○							○各委員の選任について、事務局原案のとおり承認した。
		○									
(13) 校長、教員その他の教育関係職員の研修の一般方針を定めること。	実 現 度 ↑ <table><tr><td></td><td></td><td>○</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table> → 重 要 度			○							○平成30年度えびの市教育基本方針、教育施策の中で決定した。
		○									
(14) 学齢生徒及び学齢児童の就学すべき学校の区域を設定し、又はこれを変更すること。	実 現 度 ↑ <table><tr><td></td><td></td><td>○</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table> → 重 要 度			○							○えびの市立加久藤小学校尾八重野分校の閉校に伴い、同分校への通学区域を加久藤小に変更するため、規則の改正を行った。
		○									
(15) 地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 27 条の規定による点検及び評価に関すること	実 現 度 ↑ <table><tr><td></td><td></td><td>○</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table> → 重 要 度			○							○平成28年度事業の点検・評価を行い、議会に報告するとともに、ホームページで公表した。
		○									

◎えびの市教育委員会の自己点検・評価シート3（平成29年度事業 生涯学習・学校教育）

大項目	中項目	小項目	点検・評価	
3 教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務	生涯学習	生涯学習推進体制の確立と学習環境の整備	実現度 ↑ → 重要度 ○各種生涯学習講座の開催と出前講座の実施により学習環境の整備を図った。	
	学校教育	(1) 30人学級編制の完全実施	①学力の向上	実現度 ↑ → 重要度 ○一人一人と向き合うきめ細かな指導ができ、基礎学力の向上が図られた。 ○学習習慣が身に付き、発言機会が増え、子どもが主体的に授業へ参加できた。 ○教室に余裕が生まれ、学習環境や学習形態を工夫できた。 ○提出物への的確で丁寧なコメントができ、学習意欲を高めることができた。
			②生徒指導の充実	実現度 ↑ → 重要度 ○一人一人に目が行き届き、いじめや不登校、問題行動等に素早い対応ができた。 ○友達同士が理解し合い、自己表現力やコミュニケーション力を育んだ。
			③信頼関係の深まり	実現度 ↑ → 重要度 ○教師と子どもの関係が緊密化し、教育相談などを迅速かつ的確に行った。 ○子ども同士の信頼関係が深まり、学級にまとまりができた。 ○学級における一人一人の役割が充実し、所属感を高めることができた。
	(2) えびの市学校教育五つの挑戦	①ふるさと教育・キャリア教育への挑戦	ア. キャリア教育の推進 イ. 伝統芸能・伝統行事の継承活動の推進 ウ. 英語教育の推進	実現度 ↑ → 重要度 ○キャリア教育として、市内中学3年生及び2年生の飯野高校での集合学習を実施した。 ○各学校において、地域の伝統芸能等の継承活動を行なった。 ○ALT2人での「英会話科」「英語表現科」の推進を図った。 ○就学前幼児に対し幼児期から英語と触れ合う機会を設定し、幼・小・中のなだらかな接続を意識した英語教育が推進できた。
	②学力向上を図る指導への挑戦	ア. 一貫教育の推進 イ. 基礎学力の充実 ウ. 教職員の資質向上の充実 エ. 体験的な学習・問題解決的な学習の推進 オ. 個に応じた指導の充実 カ. 特別支援教育の充実	実現度 ↑ → 重要度 ○一貫教育の推進により市内小中学校の学力の向上が図られた。 ○市内小学校においても実力テストや英検Jr.を実施し、成果をあげてきた。 ○インクルーシブ教育の推進を図った。 ○午前中5時間授業を試行し、基礎学力を学ぶ時間や、教職員の授業研究のための時間が確保できた。	

3
教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務

学校教育

	③心の教育への挑戦	ア. 読書教育の推進 イ. 体験学習・社会奉仕活動の推進 ウ. 人権・同和教育の充実 エ. 道德教育の充実 オ. 生徒指導の充実	実現度↑ <table><tr><td></td><td></td><td>○</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table> → 重要度			○							○各中学校区で一貫教育の更なる推進を図るために体験学習や社会奉仕活動を積極的に取り入れた活動を推進してきた。 ○平成27年度より「西諸みんなで人権を考える日」を設定し、学校だけでなく家庭でも人権を考える機会を作ることができた。
		○											
	④体育・健康教育への挑戦	ア. 体育・健康教育の推進 イ. 薬物乱用防止の教育の推進 ウ. 食育の推進 エ. 部活動の推進 オ. 防災教育の推進 カ. 安全教育の充実 キ. 学校給食の充実 ク. 規範意識（基本的な生活習慣）の高揚	実現度↑ <table><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td>○</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table> → 重要度						○				○真幸小において歯の健康教育を推進し、幼保小や家庭との連携を行い、う歯治療率向上や、罹患率減少に取り組んだ。 ○食育の推進として各学校の「弁当の日」を実施した。 ○火山噴火やミサイル対応の避難訓練を行い危機意識が高まった。
		○											
	⑤特色ある学校の創造への挑戦	ア. 特色ある教育の推進 イ. 学校支援地域本部事業による地域人材活用の推進 ウ. 地域活動への支援 エ. 家庭教育への支援と連携した活動 オ. 幼保・小・中・高連携の推進 カ. 学校運営協議会の活用	実現度↑ <table><tr><td></td><td></td><td>○</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table> → 重要度			○							○幼保小連携・接続推進事業を行い、幼児が小学校教育をスムーズにスタートできるよう、また「小1プロブレム」の対応を図った。 ○学校運営協議会を設置し、学校と地域住民との信頼関係を深め、一体となって学校運営に取り組んだ。 ○小中高の連携した地域での活動が行えた。
		○											
(3) 学校の説明責任と教師の資質向上			実現度↑ <table><tr><td></td><td></td><td>○</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table> → 重要度			○							○学校運営協議会を活用し、地域への説明責任を果たすよう努めた。 ○各種研修を行ったほか、教育研究センターや各種研究部会の積極的な活動を推進し、教職員の資質向上を図った。 ○えびの市スーパーティーチャー制度の実施により教員の指導力・授業力の向上が図られた。
		○											
(4) 学校施設・設備の整備充実			実現度↑ <table><tr><td></td><td></td><td>○</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table> → 重要度			○							○次の工事を施工した。 岡元小児童トイレ改修工事 上江小中管理棟・小学部棟トイレ改修工事 上江小中学校グラウンドL型擁壁コンクリート打設工事 真幸小グラウンド改修工事
		○											

◎えびの市教育委員会の自己点検・評価シート3（平成29年度事業 社会教育）

大項目		中項目	小項目	点検・評価											
3 教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務	社会教育	(1)生涯学習の振興と社会教育の推進	①生涯学習の推進と内容の充実	ア. 家庭教育の充実 イ. 青少年教育の充実 ウ. 成人教育の充実 エ. 高齢者教育の充実 オ. 出前講座の啓発推進	実現度↑<table><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td>○</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table>→重要度						○				○家庭教育学級開設（12 学級） ○市民大学、パソコン講座、ふれあい女性学級の開催。 ○出前講座（46 回開催） ○生涯学習講座開催（13 講座 85 回 延べ849 人） ○子ども会連絡協議会との共催でインリーダー研修を実施。 ○若者プロジェクトMAIKA や市民団体ヒカリテラスによるイベント実施。
					○										
	②社会教育関係団体の活動の充実	実現度↑<table><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td>○</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table>→重要度						○				○社会教育団体への運営補助を行い、自主的な活動推進と育成を図った。			
		○													
③人権・同和教育の推進	実現度↑<table><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td>○</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table>→重要度						○				家庭教育学級での人権学習や「人権を考える市民のつどい」を総務課と共催し、人権意識の啓発を図った。 ○集会所事業で、人権問題等学習講座を実施し、人権同和教育の推進を図った。				
		○													
④指定管理者と連携した図書館運営の充実	実現度↑<table><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td>○</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table>→重要度						○				○市民図書館における登録者数が12,963人、来館者数が33,973人、貸出図書数が85,501冊となっている。 ○利用者の増加や利便性に向けて、定期的な「映写会」の開催や、図書館資料等の展示による「特集コーナー」の設置。毎週土曜日は、ボランティア団体と飯野高校生と図書館スタッフが連携して「おはなし会」に取り組んだ。また、キッズスマイルタイムを導入し、小さい子供連れの方にも利用しやすい環境づくりに努めている。 ○読書活動推進事業を積極的に取り組み、また、季節に応じた手作り講座等の学習の場を提供し、推進を図った。				
		○													
(2)生涯スポーツの推進	①スポーツ活動の推進	実現度↑<table><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td>○</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table>→重要度						○				○スポーツ推進委員及び総合型地域スポーツクラブと連携し、ニュースポーツ等の紹介、実技指導を行い、生涯スポーツの普及を図った。 ○昨年度に引き続き高齢者のスポーツ団体加入促進助成金制度により、新たに46人が加入した。			
		○													

大項目		中項目		小項目		点検・評価								
3 教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務	社会教育		②指定管理者と連携した体育施設の有効活用	実現度 ↑ <table><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td>○</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table> →重要度						○				○指定管理者と連携し、社会体育施設の適正管理を行い、利用者の安全性の確保と利便性の向上を図った。 ○市民体育館の屋上改修など大規模な修繕を行い、施設の安全確保に努めた。
				○										
		③各種団体の指導・育成	実現度 ↑ <table><tr><td></td><td></td><td>○</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table> →重要度			○							○各団体と連携し、スポーツ大会を実施し競技人口の拡大に努めた。 ○全国大会、九州大会に出場する選手に対して経費の一部を補助し、競技力の向上に努めた。	
		○												
(3)文化の推進	①文化活動の振興 ア. 指定管理者と連携した文化振興の促進 イ. 文化団体の育成 ウ. 指定管理者と連携した文化施設の活用	実現度 ↑ <table><tr><td></td><td></td><td>○</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table> →重要度			○							○文化団体を中心として、市民参画型の各種事業を実施し、地域文化の向上が図られた。 ○芸術文化協会、郷土芸能保存連合会等の育成を行った。 ○文化センター指定管理導入3年目は、自主文化事業を積極的に取り入れ、利用者増加に努め、利用者数は44,153人であった。		
			○											
②文化財の保護と活用 ア. 埋蔵文化財の発掘調査、保存と活用 イ. 歴史文化財の保護 ウ. ふるさと教育の推進	実現度 ↑ <table><tr><td></td><td></td><td>○</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table> →重要度			○							○年次計画により、重要文化財指定の島内地下式横穴墓群出土品の科学的処理や、CT解析した8点の画像の構造分析を行い、データ化し、考古学資料の保存整備に努めた。 ○県、市指定文化財をよりよく活用するための維持管理や修繕、看板設置を行った。			
		○												
③指定管理者と連携した資料館の充実 ア. 歴史民俗資料館の活用 イ. 歴史民俗資料の保存 ウ. 歴史民俗資料の調査研究及び公開 エ. 歴史民俗資料館ボランティアの養成	実現度 ↑ <table><tr><td></td><td></td><td>○</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table> →重要度			○							○指定管理3年目も、様々な企画展を行い、入館者数が9,823人となった。 ○島内139号地下式横穴墓群出土品初公開として、保存処理した遺物の公開Part2と題し、企画展を開催し2,303人の来館者があった。			
		○												
(4)文化施設・設備及び体育施設・設備の整備充実				実現度 ↑ <table><tr><td></td><td></td><td>○</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table> →重要度			○							○体育施設は、以下の修繕等を行い設備の充実を図った。 ・市民体育館消火ポンプ取替修繕 ・市民体育館屋上改修工事 ・市民体育館サッシ廻り修繕 ・真幸地区体育館玄関天井改修 ・王子原運動公園バットニングゲージ修繕 ・永山運動公園テニスコート照明点灯盤修繕 ○文化センターは、以下の修繕等を行い設備の充実を図った。 ・ホール空調ポンプ交換修繕 ・舞台機構修繕（3期計画の2期目施工） ・屋上雨漏修繕
		○												

◎えびの市教育委員会の自己点検・評価シート3（平成29年度事業 学校給食）

大項目		中項目	小項目	点検・評価									
3 教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務	学校給食	(1) 安全で美味しい学校給食の提供	実現度 ↑<table><tr><td></td><td></td><td>○</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table>→ 重要度			○							○栄養教諭と学校栄養職員により栄養バランスのとれた献立を起案し、安全で美味しい給食を提供した。 ○地産地消については、えびの産米「ひのひかり」を使用し、副食は県産・国産の食材を多く取り入れた。 ○給食主任会議を年2回開催し、各学校との連携を図り献立内容の啓発等に努めた。
				○									
(2) えびの市食育推進計画に基づく食育の推進	実現度 ↑<table><tr><td></td><td></td><td>○</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table>→ 重要度			○							○栄養教諭が各学校において授業するなど、延べ45回の食に関する指導を行った。 ○「こんだて表」(月1回)、「給食だより」(年6回)を発行し、各家庭へ食に対する情報提供を行い、大切さをPRした。		
		○											
(3) 安全管理と衛生管理の徹底	実現度 ↑<table><tr><td></td><td></td><td>○</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table>→ 重要度			○							○建物については常に目視で確認し、調理設備・器具については、毎日調理前後に破損確認を行い、異常があればその都度迅速に補修等を実施した。 ○食材については、搬入時・下処理から給食の搬送まで各段階で常に目視による異物混入防止に努め、衛生管理・安全管理を図った。 ○調理員等には各家庭での食事や健康管理に留意させるとともに月2回の検便による体調確認を行い、毎日の自己点検、作業においては安全確保、手洗、消毒等を徹底して行った。		
		○											

総合評価

- 1 教育委員会の活動及び管理事務については、全ての分野について基本方針や施策を示し、実態把握・点検・指導助言・援助を適切に行い、改善を図っている。
- 2 学校教育については、4年目となる全学校全学年への30人学級編制の導入によって、一人ひとりと向きあうきめ細やかな指導、基礎学力の向上、児童生徒指導の充実が図られており、保護者及び教職員へのアンケートでも引き続き高い評価を得られるなど、同事業の定着が見られる。また、小・中一貫教育の趣旨徹底を図るとともに、教育課程特例校指定による特色ある教育課程の編成に取り組んだ結果、最重要課題である総合的な学力向上も見られる。えびの市学校教育五つの挑戦については、引き続き、意識の高揚等の推進が必要である。

学校施設の整備については、上江小中管理棟・小学部棟トイレ改修工事、岡元小児童トイレ改修工事により、乾式化及び洋式化を行った結果、より衛生的かつ現在の生活様式に応じたトイレに整備され、教育環境の充実と、避難所機能の強化につながった。また、排水性が悪く、教育活動に支障があった真幸小学校グラウンドは、排水溝の改修や表土の入替等を含む改修工事の結果、排水機能が大幅に向上し、円滑に体育行事を行うことができる環境となった。懸案だった教室への空調設備の整備について、小学校4校、中学校3校の実施設計を行い、年度末には、小学校1校、中学校3校が文部科学省の学校施設環境改善交付金事業の内定を受けることができたため、30年度中に設備の整備ができる見通しとなった。このことにより、学習環境の大幅な質的向上が期待される。残る小学校3校についても、少しでも早く整備できるよう準備を進めていく。

小中学校における就学援助事業については、「新入学用品費」を前年度中に支給できるよう制度改正し、就学する際の経済的負担の軽減を図った。また、奨学金制度を改正し、「入学一時金」の貸与制度を新設したことで、修学の機会をさらに広げることができた。今後も、制度の周知を図り、子どもの将来が生まれ育った環境に左右されず、本人が望む教育機関で修学できるよう支援に努めていく。

- 3 社会教育については、生涯学習推進のため各種生涯学習講座や市民大学並びにパソコン講座を開設し、生涯学習の体制づくりを図った。また、家庭教育と青少年健全育成の充実を図るため、親育て講座・子育て支援事業・家庭教育講演会や青少年体験講座の実施と子ども会活動の支援を行った。

文化振興においては、小中学校において質の高い音楽と芸術・文化を楽しむ機会を提供し、児童、生徒への芸術文化への関心を高めることができた。また、コンサート及び市民が企画・運営する音楽会などを実施、文化センターの指定管理者制度の導入による運営に取り組んだ。

文化財保護については、「島内地下式横穴墓群」より出土した国の重要文化財に指定された出土品の保存科学的処理や、「第139号墓」より新たに出土した出土品の保存科学的処理とCTによる画像解析調査を行行い、「島内139号地下式横穴墓Ⅰ」の報告書を刊行し、全国に情報発信を行った。

資料館運営については、郷土の資料を公開するとともに、平成31年の没後400年を前に「島津義弘公展～飯野城に在城した26年間の戦歴」や、改めて災害を考える「えびの地震展～あれから五十年～」等の企画展を開催。また、古代体験教室・資料館講演会などを行った。

スポーツ振興については、スポーツ少年団や総合型地域スポーツクラブ等の関係団体の育成支援に努め、また、平成25年に新築した相撲場の活用事業として大相撲合宿（4回目）を行い、市民が大相撲と触れ合う機会を提供した。平成27年度から各体育施設の管理を指定管理者による管理運営を行い、民間活力による効率的な管理・運営を図った。

今後、さらに生涯学習の推進体制を図りつつ、心豊かな生活と人材育成のための各種事業に努めていく。

- 4 図書館運営については、平成26年度から指定管理者による管理運営（4年目）を行った。市民目線に立った特色のある各種の講座や自主事業や様々な企画を開催している。利用者拡大につなげるために広域利用（湧水町・小林市・高原町・人吉市・錦町・あさぎり町・霧島市・伊佐市）を取り入れるなど努力が見られた。また、利用者の要望を考慮しながら図書資料等を充実させ、より利用しやすい図書館の環境整備に努めた。

- 5 学校給食については、安全で美味しい栄養バランスのとれた学校給食を提供するため、安全管理と衛生管理等の徹底を図り、施設の維持管理及び調理器具の保守ならびに保温食缶の年次更新に努めるとともに、毎日の献立を工夫し、えびの産米を使った米飯給食を実施した。

また食育の推進を図るため、各学校において食に関する指導を行い、好きなメニューを自由に選べる「リクエスト献立」を実施し、「給食だより」等を発行して児童生徒や保護者に対して食育の大切さや食への関心を高めた。

えびの市学校給食センター建設は、平常時における給食業務だけでなく、災害時等における防災食育センターとしての機能を併せ持つ施設として建設できるよう事業推進を図った。

宮崎大学 教育学部 准教授 遠藤 宏美 氏 の意見

1. 教育委員会の活動及び事務管理について

法令並びに平成29年度教育基本方針・教育施策に基づき、概ね適切に事務執行されている。教育委員会会議の運営、議事録等の公開、所管使節への訪問や意見交換等にも精力的に取り組んでいる。また、小学校の児童トイレの改修もっており、児童・生徒が安心して快適な学校生活を送ることができるような支援に取り組んでいることも評価したい。

2. 教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務

法令並びに平成29年度教育基本方針・教育施策に基づき、概ね適切に事務執行されている。

学校教育については、全学校全学年で実施されている30人学級編制が4年目を迎え、一人ひとりと向き合うきめ細やかな指導が実現され、基礎学力の向上、生徒指導の充実、教師と子ども・子ども同士の信頼関係の深まりが見られるなど学習面・生活面での成果を着実に上げている。「えびの市学校教育五つの挑戦」に基づいた、小・中・高及び小・中一貫教育、さらには幼保小連携・接続の推進・徹底による継続的な指導や心の教育の充実も総合的な学力向上に貢献している。また、これまでの小・中学校を通じた英語教育に加え、幼児期から英語に触れあう機会を設定し、小・中学校の外国語教育への接続を意識した実践を行っていることや、インクルーシブ教育の推進、午前中5時間授業の試行など、新学習指導要領の方向性を先取りするような意欲的で積極的な取り組みが見られる。付言すると、小中学校における就学援助事業や奨学金制度の改正により、子どもが教育を受ける機会の保障に真摯に取り組んでいることは評価に値する。

社会教育については、生涯学習の推進体制を強化し、各種事業の充実、団体への支援が図られている。とりわけ、生涯学習講座は前年より回数と受講者数を大幅に増やし、充実しつつある。また、生涯スポーツに関しても競技者・団体・総合型地域スポーツクラブへの支援を通じ、市民の健康増進、体力づくり、技能向上に努めており、高齢者のスポーツ推進にも寄与している。

文化振興においては音楽会を企画・運営するなど市民の力が活かされている。文化財保護については適切な処理がなされているほか、資料の公開や講演会など、市民が利用しやすく、学習意欲の向上につながるような管理運営がなされている。歴史民俗資料館は、指定管理3年目の本年度、えびの市の特徴を活かした様々な企画展に取り組んでおり、入館者数の大幅な増加につながった。

指定管理者制度による市民図書館の運営管理に関しては、多様な市民とともに「市民目線」で利用者の増加や利便性の向上を目指した施設整備や企画に取り組み、来館者数・貸出図書数を増やした。

学校給食については、地産地消に積極的に取り組み、「米どころ」えびの市の特徴を活かした地元密着型の食育活動に取り組み、栄養教諭の指導の回数を増やして食育の推進に寄与している。また、安全で美味しく、栄養バランスのとれた学校給食の提供に向け、安全・衛生管理の一層の徹底を図っている。

教育委員会による適正な事務の管理及び執行を通じ、えびの市の教育のより一層の充実・発展を期待する。